

# 黒幕を招きいれた市長の責任は重大

(仮称) 第2 清掃工場 建設工事の建設土木工事を大林組JVが55億6000万円、予定価格の98.42%の高落札率で落札した談合事件は、昨日、前・枚方市会議員、現・大阪府議の初田豊三郎氏も逮捕されるという事態に発展しています。

これを受けて、4日午後7時半から中司市長の記者会見がありました。中司市長は、記者から「責任をどう取るのか」

との質問に「事態を收拾することが現時点での私の責任だと思う」と答えました。

日本共産党議員団は、05年12月議会で、本契約議案に「こうした高値での落札は談合の疑いがある」と反対し、市に対し再調査を求めてきました。

しかし、枚方市は入札監視委員会から問題を指摘されていないことなどを理由に談合の疑いを一貫して否定してきました。報道では談合事件を捜査する大阪府警捜査2課の警部補が、市とゼネコンの橋渡しをしたと伝えられています。

## 税金を食い物にする談合は許せません

### ―真相解明に全力を尽くします―

第2 清掃工場の建設工事をめぐるとともに、党議員団で調査チームを発足させ、真相の徹底解明に全力をあげています。

日本共産党議員団は、工事入札をめぐる不透明な問題や談合を疑わせる高値の落札について一貫して疑義をただし、第2 清掃工場の入札に関し、過去10回に及ぶ質問を繰り返してきました。

度重なる指摘にまともに応えず、こうした事態を招いた市長の責任は重大です。

市長はじめ副市長が、私的な関係である警部補を談合の指南役とし情報を提供し、警部補を介し入札前に業者と会食した事は大きな過ちです。市長はこうした異常な接触を行いながら、言い逃れ

# 日本共産党議員団 市議会速報 No.4

2007年6月5日 発行：日本共産党枚方市議会議員団  
枚方市大垣内町2-1-20 TEL072-841-7243(FAX兼)

日本共産党議員団は、報道では談合事件を捜査する大阪府警捜査2課の警部補が、市とゼネコンの橋渡しをしたと伝えられています。

この警部補の言うとおりに市が契約手続きを進めてきたことが明らかになっています。

市長が速やかに、市民の前に明らかにするよう引き続き頑張ります。



## 市民の疑問にこたえる 議員団 全員協議会の運営を求める

市理事者から「談合被疑にかかる経過報告について、6月7日に全員協議会を開催して欲しい」との要請を受け、4日午後1時から急遽、各派代表者会議が召集され、開催が決まりました。

その後、午後1時半から議会運営委員会が開催され、全員協議会の運営方法について話し合われました。

全員協議会の「質問の取り扱い案」【運営方法】は、①各会派1名、会派代表制 ②質問順番は大派会派順 ③質問時間は答弁を含め1人30分以内 ④質問方式は一括質問・一括答弁方式です。

党議員団の議会運営委員である広瀬議員、野口議員は「市民の注目を集めるこんな重大な案件で

30分とはあまりにも少なすぎる。質問時間は制限をなくすべきだ」「一括質問・一括答弁方式は市民に大変わかりにくい。一問一答方式で行うべきだ」と運営の改善を求めました。

しかし他会派の委員からは「理事者からの要請で開かれる協議会だからそれで良い」等の意見が出され提案どおりになりました。

党議員団は徹底解明を行なうために、改めて調査特別委員会の設置を求めました。

また、通常協議会では議事録は作成されませんが、議事録の作成を求め、承認されました。

地域や各駅頭で議員団は市民の皆さんにこの問題を伝えていきます。